

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第二部
証券コード	4462
公告方法	電子公告により行う。 なお、電子公告は、当社のホームページに 掲載しており、そのアドレスは次のとおりです。 http://www.unicon.co.jp/

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 4462

いいかぶ

検索

空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。
ご回答いただいた方の中から抽選で簿冊(図書カード500円)を贈呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細<http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問合せ TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30)
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com



当社ホームページにおきましても、最新のトピックスをはじめとして、IR情報や会社情報、製品情報など様々な情報をご案内しております。

インターネットホームページアドレス
<http://www.unicon.co.jp/>

■ご注意

1. 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

■ご案内

少額投資非課税口座(NISA口座)における配当等のお受け取りについて新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要がございます。なお、期末または中間配当につき「株式数比例配分方式」をご利用いただくためには、それぞれ上記の期末または中間の「基準日」までにお手続きを完了しておく必要がありますのでお気を付けください。
また、ご所有の株式のうち、特別口座に登録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。
NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問合せください。

石原ケミカル株式会社



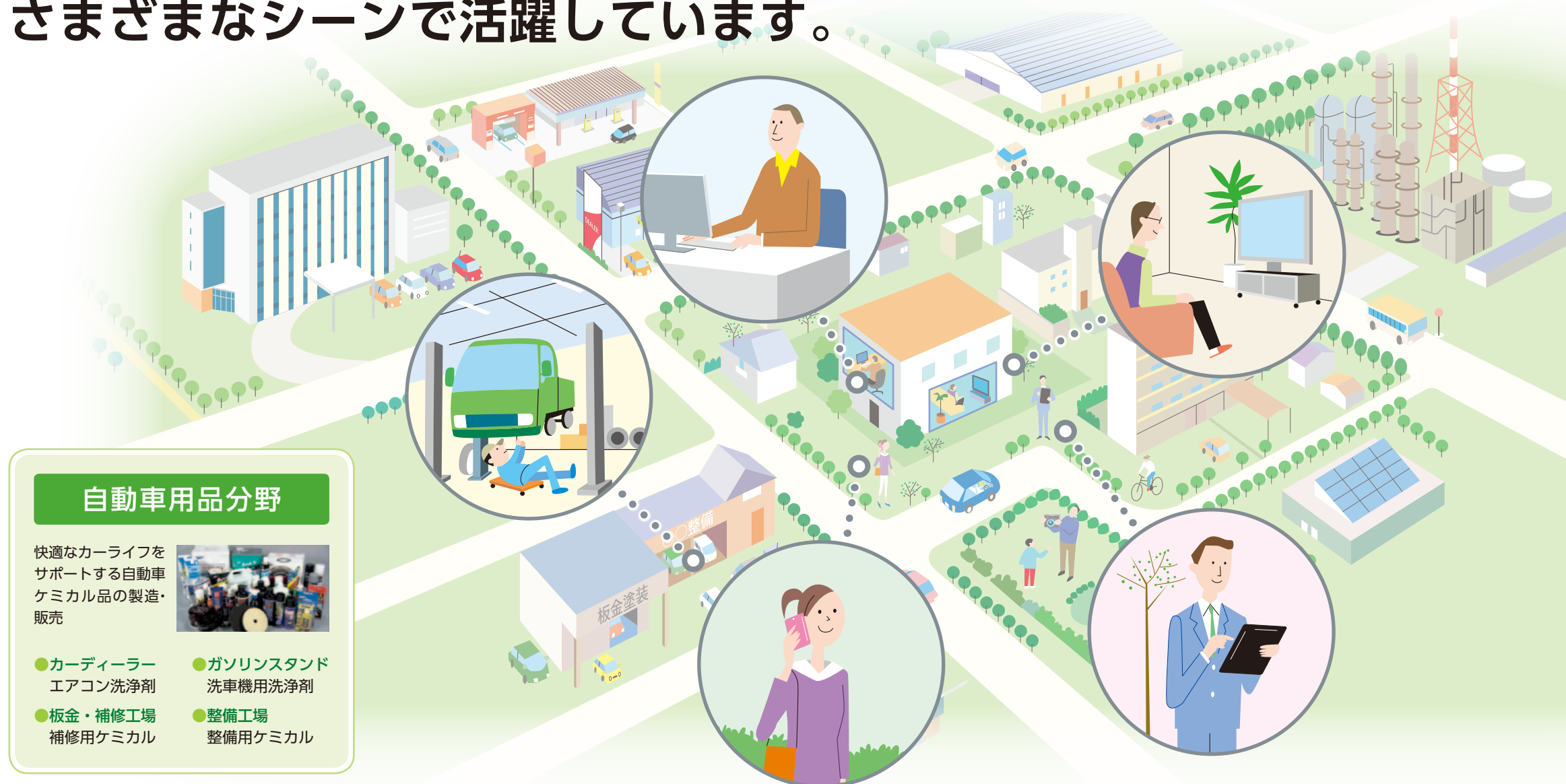
石原ケミカル株式会社

第78期 株主通信

平成27年4月1日～平成28年3月31日



石原ケミカルの技術や製品は、身近な電子 機器・自動車用品など、さまざまなシーンで活躍しています。



自動車用品分野

快適なカーライフをサポートする自動車ケミカル品の製造・販売



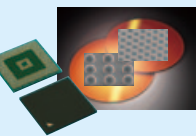
- カーディーラー エアコン洗浄剤
- ガソリンスタンド 洗車機用洗浄剤
- 板金・補修工場 補修用ケミカル
- 整備工場 整備用ケミカル

工業薬品分野

鉄鋼、化学、環境・公共事業分野等に薬剤の提案、付加価値の高い商品開発など、コーディネーター的役割を果たす提案開発型商社

電子関連分野

金属表面処理剤



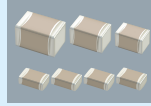
スマートフォンやタブレット端末などに使用される電子部品の表面処理に用いられるめっき液を製造・販売

機器等



化成処理液自動管理装置及び試薬を製造・販売

電子材料



セラミックコンデンサの電極材の仕入・販売



セラミックス、エンブラ樹脂等の加工部品の製造・販売

株主の皆様へ

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第78期(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)の業績ならびに事業の概況についてご報告させていただきます。

当期におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善など緩やかな回復基調で推移いたしましたが、中国をはじめとした新興国経済の減速や原油価格の下落などに加え、年初から急速に円高や株安が進むなど、依然として先行き不透明な状況にあります。

このような状況下、当社といたしましては、販売強化や研究開発の促進に努めましたが、金属表面処理剤及び機器等セグメントにおける先端電子部品用ウエハーバンプめっき液の落ち込みが大きく、自動車用化学製品等セグメントは好調に推移したものの、当期の業績は、売上高14,585百万円(前年比7.1%減)、営業利益701百万円(前年比17.0%減)、経常利益754百万円(前年比22.6%減)、当期純利益542百万円(前年比20.8%減)となりました。



代表取締役社長 時澤 元一

Q 当期の業績について、総括をお願いいたします。

A 自動車用化学製品等は好調に推移したものの金属表面処理剤のウエハーバンプめっき液の落ち込みが大きく、残念ながら減収・減益となりました。

自動車用化学製品は、エアコンフィルター交換作業に合わせエアコン洗浄を同時に施工するビジネスを継続して提案し、取り組むカーディーラーをさらに増加させることができました。この結果、エアコン洗浄剤は好調に推移いたしました。また、昨年発売した補修用コンパウンドの新製品を中心に再拡販を徹底して実施したことにより、コンパウンドも好調に推移いたしました。

一方、金属表面処理剤は、国内市場においては、ユー

ザーの生産減に伴い、めっき液の需要が低迷いたしました。また、海外市場においては、当社の主要ユーザーである台湾、韓国ファンダリーやメーカー各社において、めっき液の使用量削減や大幅な値引要請などコストダウン要求が引き続き、スマートフォン、タブレットに搭載される先端電子部品用ウエハーバンプめっき液を中心に前年を大きく下回る結果となりました。

Q 次期の見通しと計画されている取り組みをお聞かせください。

A 海外市場の開拓をさらに進め、高付加価値薬品を積極的に市場展開して、巻き返しをはかってまいります。

<金属表面処理剤及び機器等>

金属表面処理剤は海外市場の開拓をさらに進め、高付加価値薬品を積極的に市場展開してまいります。また、ユーザーへの迅速な対応及び技術対応の向上等により競合他社との差別化をはかり、売上拡大をはかってまいります。

また、機器等は、新型管理装置「メティスS」を海外のプリント基板市場を中心に投入し拡販をはかってまいります。

<電子材料>

当社の強みである短納期、高精度の特色を活かし、その他の需要及び新規市場を積極的に開拓してまいります。また、新規電子材料を市場に導入し売上の拡大をはかってまいります。

<自動車用化学製品等>

エアコンフィルター交換作業に合わせエアコン洗浄

を同時施工するビジネスを継続して提案し、カーディーラーでの定着をはかってまいります。また、補修用コンパウンド製品「FMC8000シリーズ」「FMCマイスターシリーズ」を中心に補修用製品も拡販してまいります。

<工業薬品>

大手鉄鋼メーカーを中心に基礎薬剤のシェア維持・拡大をはかるとともに新規テーマの発掘を進めてまいります。また、環境や石油化学分野において新規商材開発と新規市場開発を促進してまいります。

これらの取り組みによって、平成29年3月期の業績は、売上高15,710百万円(前年比7.7%増)、営業利益1,010百万円(前年比43.9%増)、経常利益1,090百万円(前年比44.5%増)、当期純利益800百万円(前年比47.5%増)を見込んでおります。

Q 当期の配当金ならびに株主還元の方針についてお聞かせください。

A 安定的かつ継続的な配当を行うことを基本とし、業績に応じた株主還元策をはかります。

当社は、業績に応じた増配を検討するなど弾力的な株主還元策をはかっていく方針です。また、配当に加えて実質的な株主還元の一層の強化をはかり、健全な経営基盤を維持するため内部留保の充実をはかるとともに、内部留保資金の活用については研究開発や、新事業、新技

術開発など将来の企業価値を高めるための投資に優先して充当してまいります。

なお、当期末の配当は1株当たり16円とさせていただきます。年間配当金は中間配当16円と合わせて32円となります。

中長期的な会社の経営戦略

世界に通用する製品、技術、サービスを創造しグローバル化に対応できる企業を目指し、更なる成長を遂げ次のステージに前進するために右記の取り組みを推進してまいります。

1. 新製品開発、新技術開発のため研究開発投資を積極的に行い、新製品、新市場を開発し業容の拡大をはかっていきます。
2. 基礎となる3つの分野(電子関連分野・自動車用品分野・工業薬品分野)と4つの事業(電子関連分野における金属表面処理剤及び機器等、電子材料、自動車用化学製品等、工業薬品)をバランスよく展開し、各々の事業の収益力を高め、その総体として会社の業績の伸長をはかっていきます。
3. 自社製品比率を高め、売上総利益の拡大をはかり収益力の高い会社を目指します。
4. 電子材料関連分野を重点開発分野と位置づけ、第5の事業を育成します。

目標とする経営指標

1. 売上高経常利益率10%以上を目標といたします。
2. ROE(自己資本利益率)・EPS(1株当たり当期純利益)の向上をはかってまいります。

		25/3	26/3	27/3	28/3
売上高経常利益率	(%)	5.0	6.1	6.2	5.2
ROE	(%)	2.7	4.7	4.6	3.5
EPS	(円/株)	49.72	89.64	91.84	72.69

会社の対処すべき課題

当社は、4つの事業をバランスよく展開し、安定的な業績の向上を目指しております。当面の課題は、右記のとおりであります。

1. 第5の事業の柱として、金属ナノ粒子等新規電子材料の事業化を加速いたします。併せて既存事業の安定的な生産体制の維持のため生産場所の分散及び生産能力の増強をはかります。
2. コストダウンをさらに推し進めるとともに利益率の高い製品の売上を伸ばし、売上総利益の拡大をはかります。
3. グローバル化による事業の海外展開に対応し、海外現地法人等の海外拠点の拡充と対応要員育成を促進いたします。
4. 地震等の自然災害を含めた様々な事業のリスクに対して、リスクマネジメントの推進、事業継続計画(BCP)を見直し、継続的な改善を進め更なる危機管理体制の強化をはかります。

TOPICS

トピックス

中華人民共和国上海市に販売子会社を設立いたしました。

グローバル化による事業の海外展開に対応し、成長が続く中国においても市場開拓を行い現地外資企業に対する販売活動の促進及びユーザーへのサービスを一層向上することを目的として、このたび中華人民共和国上海市に販売会社を設立し、危険化学品経営許可証を取得したうえで営業を開始しております。

当該子会社の概要

(1) 商号	石原化美(上海)商貿有限公司
(2) 所在地	上海市長寧区遵義路100号 虹橋南豊城B棟2604号室
(3) 設立年月日	平成27年8月26日
(4) 資本金	1,000万元(約2億円)
(5) 主な事業内容	金属表面処理剤及び自動車用化学品等の 当社関連製品の販売
(6) 営業開始日	平成28年3月



株主優待制度を一部見直しました。

変更の目的

当社は株主の皆様への感謝の意を込めまして株主優待制度を実施しておりますが、当社株式を中長期的に保有していただける株主様の増加をはかることを目的として、株主優待制度を変更いたします。

変更内容

<現行>

所有株式数	優待内容
500株以上 1,000株未満	グルメギフト (3,000円相当)
1,000株以上	グルメギフト (10,000円相当)

<変更後>

所有株式数	優待内容
100株以上 500株未満	QUOカード(クオ・カード)1,000円分
500株以上 1,000株未満	グルメギフト (3,000円相当)
1,000株以上	グルメギフト (10,000円相当)

所有株式数に応じて、年1回贈呈いたします。
(毎年、定時株主総会終了後、6月下旬～7月初旬の発送を予定しております。)

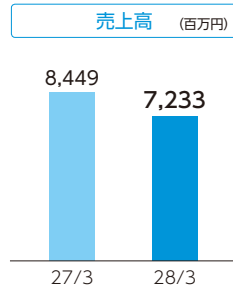
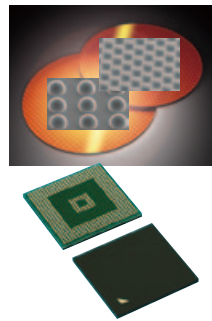
変更時期

平成28年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された株主様への贈呈分より実施いたします。



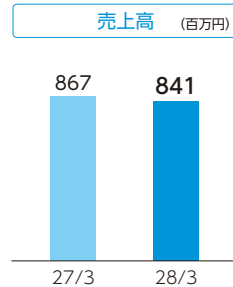
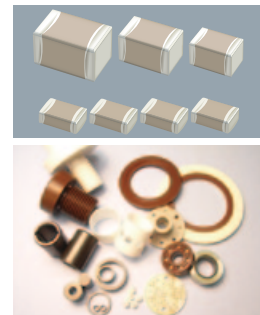
● 電子関連(金属表面処理剤及び機器等)

金属表面処理剤は、国内市場においては、ユーザーの生産減に伴い、めっき液の需要が低迷いたしました。また、海外市場においては、当社の主要ユーザーである台湾、韓国のファンドリーやメーカー各社において、めっき液の使用量削減や大幅な値引要請などコストダウン要求が引き続き、スマートフォン、タブレットに搭載される先端電子部品用ウエハーバンブめっき液を中心に前年を大きく下回る結果となりました。一方、化成処理液自動管理装置等は、スマートフォン、タブレット向けプリント基板、タッチパネル関連ユーザーへの管理装置、試薬の拡販に努め、海外のプリント基板市場及びタッチパネル関連市場で管理装置の需要が伸びたことにより、前年を上回る結果となりました。



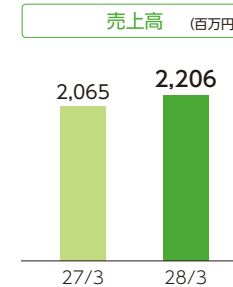
● 電子関連(電子材料)

電子材料のニッケル超微粉は、ユーザーのセラミックコンデンサの生産状況により、前年を若干下回る結果となりました。また、機能材料加工品は、上期は半導体製造装置や検査機器向けの部品の需要が好調に推移したものの、下期以降、中国経済の減速やハイエンド・スマートフォンの減産の影響により、部品の需要が低迷しました。



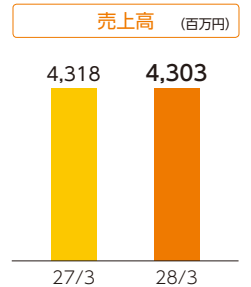
● 自動車用化学製品等

エアコンフィルター交換作業に合わせエアコン洗浄を同時に施工するビジネスを継続して提案し、取り組むカーディーラーをさらに増加させることができました。この結果、エアコン洗浄剤は好調に推移いたしました。また、昨年発売した補修用コンパウンドの新製品を中心に再拡販を徹底して実施したことにより、コンパウンドも好調に推移いたしました。



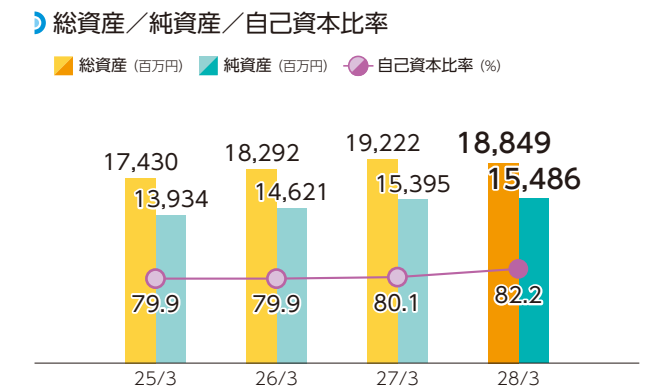
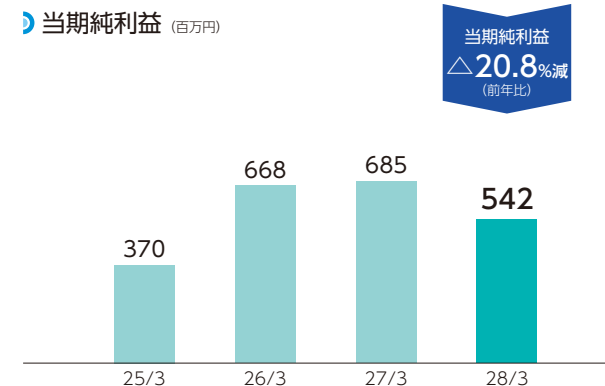
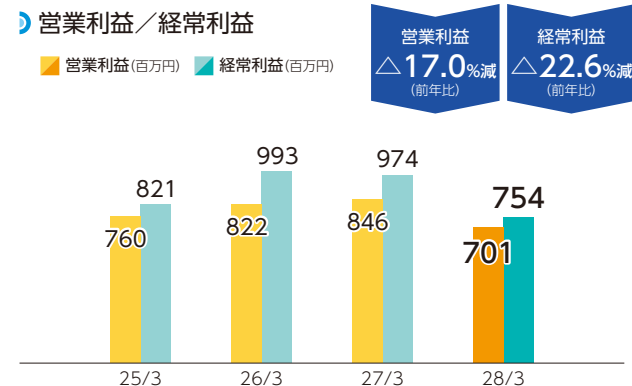
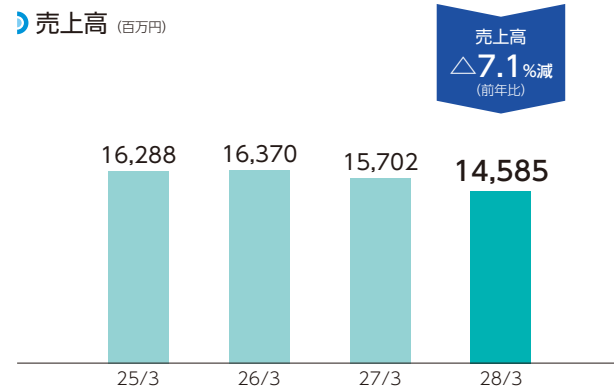
● 工業薬品

高級鋼板向け特殊薬剤は好調に推移しましたが、鉄鋼向けの基礎薬剤の苛性ソーダが、販売単価の下落及び納入数量の減少により前年を下回る結果となりました。

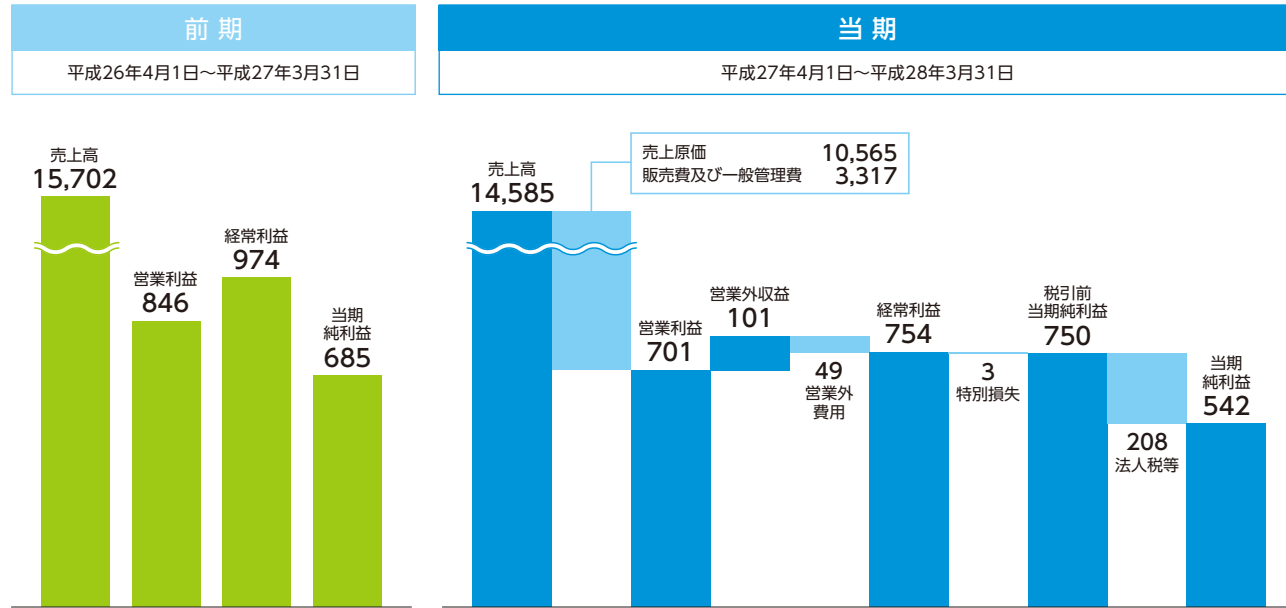


財務ハイライト

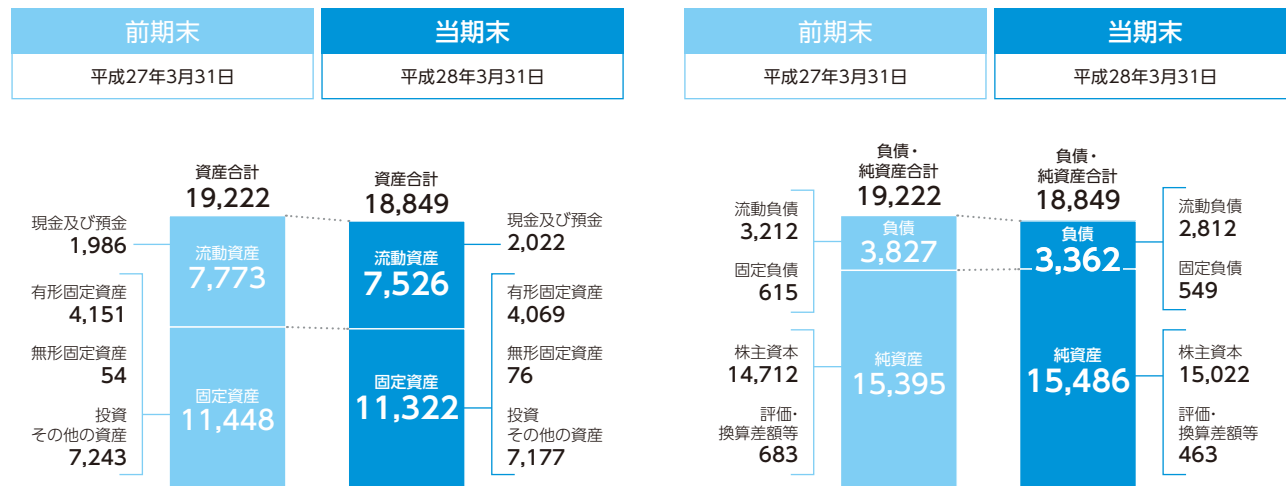
FINANCIAL HIGHLIGHTS



損益計算書の概要 (単位:百万円)



貸借対照表の概要 (単位:百万円)



会社概要

商号 石原ケミカル株式会社
ISHIHARA CHEMICAL CO., LTD.
創業 明治33年4月15日
設立 昭和14年3月3日
資本金 14億4千7百28万円
従業員数 203名

主要な事業内容

区分	主要品目
金属表面処理剤及び機器等	錫及びハンダめっき液、化成処理液自動管理装置等
電子材料	電子材料、セラミックス、エンジニアリングプラスチック等
自動車用化学製品等	つや出し剤、塗装補修コンパウンド、洗浄剤、消臭・除菌剤、溶接スパッター付着防止剤等
工業薬品	酸、アルカリ、触媒、無機化合物等

事業所

本社 神戸市兵庫区西柳原町5番26号
東京支店 東京都台東区台東2丁目26番11号
滋賀工場 滋賀県高島市今津町北生見古野24番地の1
神戸工場 神戸市西区室谷1丁目6番2

役員

代表取締役会長 竹森 莞爾
代表取締役社長 時澤 元一
専務取締役 酒井 保幸
常務取締役 浅野 真司
取締役 内田 衛
取締役 越山 剛
常勤監査役 山畠 一延
監査役 菱田 正平
監査役 松本 君平
監査役 永野 卓美

株式の状況

(平成28年3月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数 15,650,000株
発行済株式の総数 7,460,440株
株主数 2,152名
単元株式数 100株

大株主の状況 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
石原ケミカル取引先持株会	578(千株)	7.74(%)
日本生命保険相互会社	379	5.08
株式会社三井住友銀行	346	4.64
石原ケミカル従業員持株会	225	3.01
株式会社みずほ銀行	223	2.99
第一生命保険株式会社	211	2.82
大阪中小企業投資育成株式会社	209	2.80
CGML PB CLIENT ACCOUNT/COLLATERAL 常任代理人 シティバンク銀行株式会社	186	2.49
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	175	2.35
株式会社池田泉州銀行	160	2.14

(注)持株比率は自己株式(363株)を除いて計算しております。

株主優待制度のご案内

当社では、株主の皆様のご厚情に対するささやかな感謝のしるしといたしまして、株主優待制度を実施しております。

■対象 決算期日(3月31日)時点の当社株主名簿に記載された100株以上保有の株主の皆様

■内容 株主総会終了後(6月末～7月初旬)、次の基準の保有株式数に応じて、QUOカード(クオ・カード)または、グルメギフトを贈呈させていただきます。



保有株式数	優待内容
100株以上500株未満	QUOカード(クオ・カード)1,000円分
500株以上1,000株未満	グルメギフト(3,000円相当)
1,000株以上	グルメギフト(10,000円相当)